

「大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者の認定に関する申請書」作成上の注意事項

大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者の認定を申請するにあたり、以下の申請書(A様式1)の提出が必須となります。

以下の注意事項と裏面の記入例を参考に、必要事項を記入してください。

【注意事項】(A様式1)

「記入日」

本申請書を記入した日(申請日)を、和暦で記入してください。

「現住所」

現在、学生が実際に住んでいる住所を記入してください。(住民票の住所が異なる場合でも、実際に住んでいる住所を記入してください)

「過去に本制度の支援を受けた学校名、期間(*)」

今年度から開始される制度のため、記入不要です。

「過去に本制度の入学金減免を受けたことがありますか。」

今年度から開始される制度のため、必ず「ない」を選択してください。

「機構の給付奨学金に関する情報」

令和元年 11 月 20 日(水)までに機構の給付奨学金を申請した学生は、「在学採用の申込を行った者」欄に必ずチェックを入れた上で、スカラネット(<https://www.sas.jasso.go.jp/>)での入力(送信)終了時に表示される『受付番号』を記入してください。

※以下の別紙1・2の資料の提出が必要な方は、学生担当窓口までご相談ください。

■別紙1

給付奨学金の申込みを行わず、「機構の給付奨学金に関する情報」の欄を記入できない場合は、別紙1の提出が必要です。

■別紙2

本学に編入学又は転入学した学生であって、編入学又は転入学する前に在学していた学校(大学、短大、高専、専門学校)が2つ以上ある場合は、あわせて別紙2の提出が必要です。

以上

大学等における修学の支援に関する法律による
授業料等減免の対象者の認定に関する申請書

令和 元 年 1 2 月 1 0 日

皇學館大学長 殿

私は、貴学に対し、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者としての認定を申請します。


申請にあたって、私は以下の事項を確認し、理解しています。

- ◆ この申請書の記載事項は事実と相違ありません。なお、申請書の記載事項に事実と相違があった場合、認定を取り消され、減免を打ち切られることがあるとともに、在学する大学から減免を受けた金額の支払を求められることがあることを承知しています。
- ◆ 授業料等減免の対象者の認定手続きにおいて、独立行政法人日本学生支援機構（以下、「機構」という。）を通じ、皇學館大学が機構の保有する私の給付奨学金に関する情報の送付を受けること、及び機構が皇學館大学の保有する私の授業料等減免等に関する情報の送付を受けることに同意します。
- ◆ 現在、他の学校において、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免を受けておらず、当該授業料等減免の対象者の認定申請中でもありません。

※以下のすべての項目を申請者本人が記入してください。（*を附した項目については、該当者のみ記入すること。）

記入は黒のボールペンを使用してください
（フリクションボールは不可）

必ず押印してください（シャチハタは不可）

申請者	フリガナ	クラタヤマ タロウ	入学年月	令和・平成31年4月入学
	氏名	倉田山 太郎 		
	生年月日	平成 1 2 年 4 月 1 0 日生 (1 9 歳)		
	現住所	〒 516-8555 都道 三重 府県 伊勢 市区 町村 神田久志本町 1704		
	所属学部・学科	文 学部 神道 学科	学生番号	D3111001
	学 年	1 年		
	過去に本制度の支援を受けた学校名、期間(*)	(学校名)	(期間/月数)	年 月 ~ 年 月 / 月
過去に本制度の入学金減免を受けたことがありますか。	ある ・ <u>ない</u>			
機構の給付奨学金に関する情報 (いずれかの□に✓印を付け、右欄に該当する番号を記載してください。) ※予約採用の採用候補者は、機構からの採用候補者決定通知のコピーを添付すること				
<input type="checkbox"/> 予約採用の申込を行った者 【給付奨学金の申込の受付番号 (採用候補者となっていれば受付番号)】				
<input checked="" type="checkbox"/> 在学採用の申込を行った者 【給付奨学金の申込の受付番号 (給付奨学生となっていれば奨学生番号)】		【重要】「受付番号」を記入		

記入不要です

「ない」を選択してください